

令和6年度苅田港(本港地区)航路(-13m)浚渫工事のお知らせ

次のとおり、令和6年度苅田港(本港地区)航路(-13m)浚渫工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意して下さい。
さて、この度工事案内図の箇所において、浚渫作業及び浚渫土砂の運搬揚土作業を行うことになりました。
皆様には、工事期間中大変ご迷惑・ご不便をお掛けすることと存じますが安全な工事施工のため、ご協力くださいますようどうぞよろしくお願いします。

- (1) 工事名 令和6年度苅田港(本港地区)航路(-13m)浚渫工事
(2) 発注者 国土交通省 九州地方整備局 苅田港湾事務所
(3) 受注者 神野建設株式会社
現場代理人：戸山 聖悟（携帯）：080-9244-1743
監理技術者：中島 克己（携帯）：090-3329-0628
(4) 施工場所 福岡県京都郡苅田町港町地先
(5) 契約工期 自、令和07年03月31日～至、令和07年08月01日
実施期間 自、令和07年05月中旬～至、令和07年06月下旬（日の出～日没）

	令和5年5月	令和5年6月	令和5年7月	令和5年8月
潜水探査	■			
浚渫工事		■	浚渫期間（内10日程度）	

※期間・時期は、作業の進捗状況により前後する場合があります。

(6) 工事概要

- ① 潜水探査
潜水士船（最大6隻）から各々潜水士が1名潜り、簡易探査機を使用して探査区域を移動しながら作業します。
- ② 浚渫工事
スパッド式グラブ浚渫船（1隻）により浚渫します。
なお、浚渫土砂は土運船にて北九州市門司区（喜多久土砂処分場）へ運搬し、土捨てます。（航路横断や進入は、付近に航行船舶がないことを確認して行います）

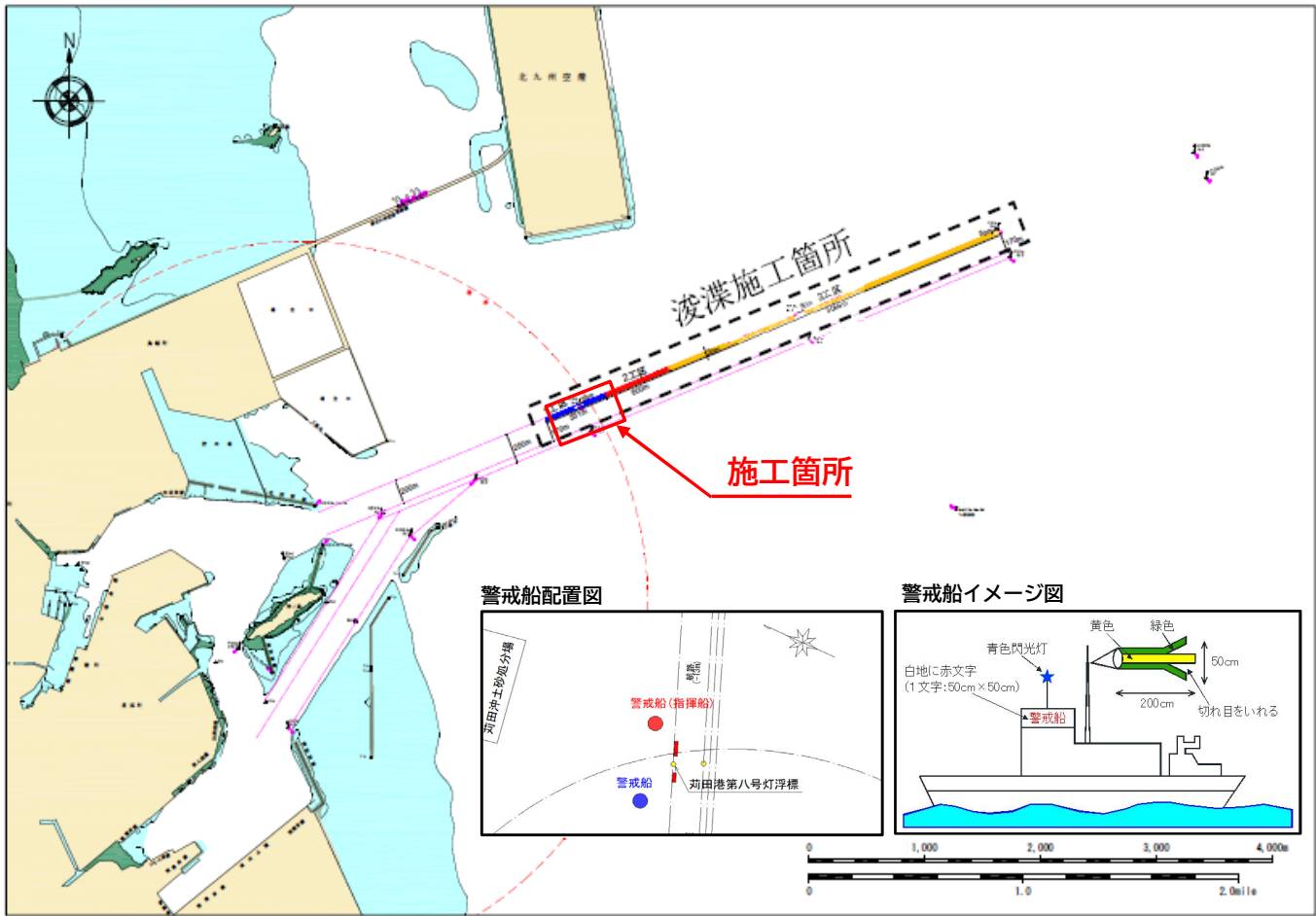
(7) 安全対策

- 潜水探査、浚渫作業の際は安全の為、安全監視船を2隻配備します。（内1隻は、国際VHF無線及び船舶電話を装備したもの）
- 潜水探査作業中は潜水士船に国際信号旗「A旗」を表す信号板を掲げ、探査区域の四隅に係ブイ等を設置し安全を図るとともに、潜水作業中であることを明示します。
- 夜間停泊時は航路外にて夜間照明等により自船を明示します。
- 土運船航行中は、運行管理者、作業船と情報伝達を行い安全運行を行います。
- 土運船は、浚渫船の航路外側に接舷を行います。

(8) 環境対策

- 浚渫船、土運船にはオイルフェンス・吸着マット・油処理剤を常備します。
- 浚渫作業時は、汚濁防止柵を使用し海上汚濁の防止に努めます。

工事案内図



作業状況図

